

住宅貸付借受希望申出書

受付	令和 年 月 日	主査		プ グ ル ー 員					
所属 部 局		借受希望年月日	令和 年 月 日	区 分	新規 返済中				
職 名		着工(購入)予定年月日	令和 年 月 日	借受申込額	円				
氏 名		工事等完了予定年月日	令和 年 月 日	貸付予定額	円				
		支払予定年月日	令和 年 月 日						
資格取得年月日	年 月 日	資 金 計 画 + + + =	新築・購入代金	円	登 記 名 義 人				
勤務年数	年 月		金融公庫借入予定額	円					
勤務確約年数	年		自己資金	円					
現在の退職手当額	円		その他()	円					
生 年 月 日	年 月 日(歳)	俸給	職() 級	号俸					
借 受 金 の 用 途	新築(m ²)住宅購入	m ²)住宅借入	敷地の区分	自己名義					
	増改築(m ²)敷地購入	m ²)敷地借入	(新築・増改築のみ)	借 地					
返 済 方 法	元 金 均 等	元金均等(期末手当併用)(貸付額が200万円以上の場合)							
で 困 ん で く だ さ い	元利均等(貸付金額が200万円以上で50万円単位のみ)	元利均等(期末手当併用)(貸付額が400万円以上で50万円単位のみ)							
貸 付 申 込 事 由									
工 事 ・ 購 入 又 は 借 入 の 所 在 地									
現 在 の 住 居 区 分	自宅 公務員宿舎 借家(家賃領収書又は契約証書の写を添付) その他()								
月 収 額	本 給	円	組 合 員 の 家 族 構 成	家族の氏名	続柄	年 齢	区 分	被扶養者の有無	備 考
	扶 養 手 当	円				歳	同居・別居	有・無	
	調 整 手 当	円				歳	同居・別居	有・無	
	合 計 額	円				歳	同居・別居	有・無	
団 体 信 用 生 命 保 険	加入する ・ 加入しない		地 共 済 へ の 返 済 の 場 合	転入時に工事(購入)完了 転入時に工事(購入)未完了					
上記の記載事項は事実と相違ありません。									
令和 年 月 日									
現 住 所 申 込 人 氏 名									
印									
個人番号									
					部局受付年月日			担当員	

(注意事項)

- 1 欄は記入しないでください。
- 2 欄は、今後勤務することが確約できる年数を記入してください。
- 3 現在自宅所有者が、新たに貸付の申込をする場合は、現住居をどのようにするか貸付申込理由を詳細に記入してください。
- 4 現在貸付金を返済中で貸付の申込をする場合は、限度額の範囲内で2件目の貸付となります。
- 5 支払いの済んだもの、自己名義に登録をすませたもの又は諸費用は、貸付の対象となりません。(契約金、収入印紙代等)(他省庁、国立大学法人及び公立共済からの転入は除く)
- 6 他の金融機関で借りて、支払いを済ませたものは、借金返済となるので、貸付の対象となりません。(つなぎローン)
- 7 住宅貸付借入希望申出書提出時に契約済の場合は、契約書(写)を提出ください。
- 8 金融公庫等で融資を受ける場合は、自己名義に登録をし、ただちに抵当権を設定するので、共済組合での融資を先に受けるよう特にご注意ください。
- 9 修理の場合は、「大規模の修理」に限られます。
(瓦ぶきを全面スレートぶきに改める、住宅全体の壁の塗り替え等)